**日本糖尿病リウマチ靴技術研究会**

**2020年新春講演・第10回研修会および症例報告会**

■ 日時：**2020年2月2日（日）**

新春講演・研修会および症例報告会-12：55～16：00 懇親会-16：00～17：00■ 会場：東京文具共和会館5F　B室

東京都台東区柳橋1-2-10 　 Tel.03（3862）8301■ 研修テーマ：リウマチ足について■ 参加費：事前参加登録…研修会-会員 3,000円　非会員 8,000円　懇親会2,000円　　　　　 当日参加登録…研修会-会員 4,000円　非会員 9,000円　懇親会2,000円

※事前参加登録は**1月22日まで**にお申込みとお支払いを完了された方が対象です。■ 振込口座：三菱UFJ銀行浅草支店（普）3761272　日本糖尿病リウマチ靴技術研究会　　　　　　※振込手数料は参加者様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。■ スケジュール　12：55～13：00　会長挨拶　佐藤 雅人　13：00～13：45　新春講演「リウマチ足について」（仮題）

三部　順也 先生

（東京都立大塚病院　整形外科・関節疾患治療センター部長）13：45～14：30　特別講演「リウマチ患者向けの装具について」（仮題）

土屋　淳 先生　　　　　　　　 （千葉義肢製作所　代表）　14：45～15：30　症例報告会「リウマチ・糖尿病の室内履きについて」

会員等から複数名　15：30～15：45　総評　新城 孝道 先生　15：45～16：00　閉会　16：00～17：00　懇親会

下記申込欄に必要事項をご記入の上、ＦＡＸまたは郵送、メールにて事務局までご送付ください。

----------------------------------------------------------------------------------

**Mail:fsi@fuss-und-schuh.co.jp FAX:03-3843-6562**

**申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| フリガナ |  |
| 氏名 |  |
| 所属 |  |
| 振込名義 |  |
| ご連絡先 |  |
| TEL |  |
| E-mail |  |

**申込項目**

|  |  |
| --- | --- |
| 1.事前申込（会員）…3,000円 | 2.事前申込（非会員）…8,000円 |
| 3.当日申込（会員）…4,000円 | 4.当日申込（非会員）…9,000円 |
| 5.懇親会参加　　　…2,000円 | 申込番号…（　　） |

**症例報告会用テンプレート**

下記の様式に従って２頁目の記載例を参考に、演題名（全角60文字以内）、演者氏名、所属、抄録本文（全角400文字以内）を記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 演題名  （和文） |  |
| 演者氏名  （漢字） |  |
| 所　属 |  |
| 抄録本文 |  |
| 演題名  （和文） | 糖尿病患者への短靴を製作した症例について |
| 演者氏名  （漢字） | ◯◯　◯◯¹、◯◯　◯◯¹ |
| 所　属 | ¹◯◯株式会社 |
| 抄録本文 | 【目的】糖尿病の患者に短靴を製作し適合させるためにさまざまな改善点があったので報告する。  【症例】  年齢・性別：◯◯歳女性  糖尿病歴：◯◯年  合併症：網膜症・腎症・血流障害・神経障害なし  足の変形：左外反扁平足、右外反母趾  【方法・経過】  痛みに敏感で左右で足の変形が異なっていたため、矯正は行わず柔らかい甲革を用いて足の形状に沿って短靴を製作した。使用前と使用後6ヶ月に10段階のビジュアルアナログスケール（以下VAS）でアンケートをとった。  【結果・考察】  アンケートの結果は使用前に比較し使用後6ヶ月ではVASが改善し評価が良かった。甲革が柔らかく足なりのインソールで違和感がなく履き続けることができたことが評価につながったと示唆された。ただし靴の摩耗や甲革の履き崩れが目立ち耐久性に課題が残った。 |

**日本糖尿病リウマチ靴技術研究会事務局　〒111-0043　東京都台東区駒形2-5-7**

**TEL:03-3843-6561　　E-mail:fsi@fuss-und-schuh.co.jp**